



徳島の土地改良

2023

5

No.177



にんじん収穫（上板町）

CONTENTS

- 令和5年度徳島県土地改良事業団体連合会
第1回理事会・監事会
- 水土里ネット徳島（徳島県土地改良事業団体連合会）
第65回通常総会
- 土地改良功労者表彰
- 令和4年度徳島県土地改良事業団体連合会
第2回監事会及び中間監査
- 令和4年度徳島県土地改良事業団体連合会
第2回理事会
- 全国土地改良事業団体連合会第65回通常総会
及び全国水土里ネット表彰式
- 中国四国水土里ネット女性の会設立総会
- あわ水土里女性の会第4回定期総会及び意見交換会
- とくしま水土里ネット次世代ネットワーク
第14回定期総会及び研修会
- 令和4年度南部地域農業版BCP対策協議会研修会
- 令和5年度徳島県土地改良区連合職員会
第61回通常総会
- 新規採用職員紹介
- 令和5年度徳島県土地改良事業団体連合会組織体制
- 「徳島ため池管理支援センター」だより
- 第16回とくしまの中山間地域魅力発見フォトコンテスト
- 会議・行事

令和5年度 徳島県土地改良事業団体連合会 第1回理事会・監事会

令和5年4月21日（金）、ホテル千秋閣（徳島市）において、令和5年度第1回の理事会及び監事会を開催しました。

岡本会長の挨拶のあと、理事会と監事会に分かれてそれぞれ審議を行いました。

令和5年3月17日に開催した第65回通常総会において、任期満了に伴う役員改選の結果、理事13名、監事3名が選任されたことを受け、本会定款及び規約に基づき、理事会では、会長・副会長・常務理事、監事会では、代表監事の互選が行われ、次表のとおり決定しました。また、原田顧問に引き続き顧問に就任いただくこととなりました。

なお、新役員の任期は、令和5年4月28日から令和8年4月27日までの3年間です。



理事会



監事会

徳島県土地改良事業団体連合会 役員

役職	氏名	所属団体・役職名
会長	岡本 芳郎	学識経験
副会長	坂東 二三男	吉野川土地改良区理事長
副会長	兼西 茂	つるぎ町長
常務理事	板東 達生	学識経験
理事	三宅 源造	板名用水土地改良区理事長
//	井上 武	勝浦川土地改良区理事長 (新任)
//	西岡 春幸	那賀川南岸土地改良区理事長
//	柴田 忠行	那賀川北岸土地改良区理事長 (新任)
//	三浦 茂貴	海陽町長 (新任)
//	寺井 正邇	吉野川北岸土地改良区理事長
//	原井 敬	吉野川市長
//	加美 一成	美馬市長 (新任)
//	松浦 敬治	東みよし町長
代表監事	麻植 孝義	麻名用水土地改良区理事長
監事	岩城 福治	佐那河内村長 (新任)
//	江口 幸次郎	桑野土地改良区理事長
顧問	原田 弘也	

水土里ネット徳島(徳島県土地改良事業団体連合会)第65回通常総会

令和5年3月17日(金)、ホテルクレメント徳島(徳島市)において、中国四国農政局 山本徹弥局長、徳島県 勝野美江副知事をはじめ来賓の皆様をお迎えし、第65回通常総会を開催しました。

総会は、近藤副会長の開会の言葉に続いて岡本会長が挨拶を述べ、土地改良功労者表彰式を行った後、来賓の方々から祝辞をいただきました。

議事に先立ち、新野土地改良区 金久 博理事長が議長に選任され、提案した下記議案について審議が行われた結果、すべて原案どおり承認可決されました。うち任期満了に伴う役員改選(第9号議案)については、選考委員会から推薦のあった理事13名、監事3名が新たに役員に選任されました。

最後に、土成西部土地改良区 吉永真里さんが決議案を朗読し、満場一致で採択され総会を閉会しました。

○提出議案

- 第1号議案 令和3年度事業報告並びに収入支出決算及び財産目録の承認について
- 第2号議案 令和4年度収入支出補正予算の専決処分の承認について
- 第3号議案 令和5年度事業計画について
- 第4号議案 令和5年度収入支出予算について
- 第5号議案 令和5年度賦課金の賦課徴収について
- 第6号議案 令和5年度役員報酬について
- 第7号議案 令和5年度取引金融機関並びに余裕金の預け入れ先について
- 第8号議案 令和5年度一時借入金の限度額及び借入方法について
- 第9号議案 役員改選について



岡本会長 挨拶



山本局長 来賓挨拶



勝野副知事 来賓挨拶



金久議長



総会の様子



決議文朗読（吉永さん）

決 議

農村では、人口減少の波が都市部に先行して強く押し寄せ、農業従事者の高齢化や減少等により、農地・農業用水等の管理や営農の継続が困難になるなど、様々な問題に直面している。

こうした中、「食料・農業・農村基本計画」、「土地改良長期計画」及び「みどりの食料システム戦略」の実現に向け、農地の大区画化・汎用化、スマート農業の展開に向けた基盤整備、農業水利施設の維持・更新を適時適切に行い、農業を魅力ある産業として担い手に引き継いでいくことが極めて重要である。

加えて、ため池をはじめ農業水利施設等の老朽化が進行する中、豪雨や地震が頻発しており、国民の生命と財産を守るためには、洪水被害防止対策やため池の耐震化などの農村地域の防災・減災対策を進め、国土強靱化を強力に図っていく必要がある。

また、国は、農政の根幹である「食料・農業・農村基本法」について、世界的な食料情勢や気候変動等の今日的な課題に対応していくため、その見直しに着手したところであるが、これに併せ、土地改良制度の更なる見直しや施策の拡充を行い、農業・農村の振興を図っていくことが重要である。

このような状況において、水土里ネットには、先人のたゆまぬ努力により維持・活用されてきた農地、農業用水等の地域資源を良好な状態で次世代に継承していく責務、また、農村地域の国土強靱化を継続的に推進していく責務があり、このために持てる能力を最大限に発揮すべく、引き続きその体制強化を図っていく必要がある。

水土里ネットは、果たすべき役割を強く認識し、男女共同参画を推進しつつ、徳島県の農業・農村の振興に積極的な貢献を果たしていく覚悟である。

以上のことを踏まえ、ここに参集した同志がこれまで培ってきた経験と技術を活用し、「闘う土地改良」のスローガンの下、一致団結して、次の事項の実現を図り、農業農村整備事業を推進していくことを総会の名において決議する。

記

- 一 土地改良事業の計画的な推進のため、現場のニーズに応えられるよう、必要な予算を安定的に確保すること。
 - 一 農村地域の国土強靱化のため、老朽化した農業水利施設の長寿命化や豪雨・地震対策等を一層推進するとともに、エネルギー価格高騰下においても安定的な用水供給等が可能となるよう対策を推進すること。
 - 一 食料安全保障のために土地改良区が担う重要かつ公益的な役割を広く周知するとともに、土地改良区の声に真摯に耳を傾け、運営基盤の強化に対する支援を推進すること。
 - 一 農業用ため池の適正な保安全管理に向け、技術的・財政的支援など必要な措置を講じるとともに、防災・減災対策を強力に推進すること。
 - 一 多面的機能支払制度による農地や水路、農道等の保安全管理に係る共同活動等を一層推進するため、十分な予算を確保するとともに運営体制の強化を図ること。
 - 一 都市・農村の交流及び関係人口の増大を図るため、集落排水施設、農道・集落道の長寿命化・強靱化や、情報通信環境等の農村生活インフラの整備を推進すること。
 - 一 国営事業の早期の効果発現を図るため、関連地域における基盤整備事業を一層推進すること。
- 右、決議する。

令和五年三月十七日

徳島県土地改良事業団体連合会
第六十五回 通常総会

土地改良功労者表彰

令和5年3月17日（金）、ホテルクレメント徳島（徳島市）で開催した第65回通常総会において、徳島県土地改良事業団体連合会・土地改良功労者表彰の表彰状授与式を執り行いました。

同賞は、永年にわたり献身的な努力を積み重ね、本県の土地改良事業の推進並びに運営に貢献をされた方々に贈られるものです。

今回は、県内の13名の方々が受賞されました。

岡本会長から受賞者代表として那賀川北岸土地改良区 柴田 忠行理事長に表彰状が授与され、柴田理事長から謝辞が述べられました。

○受賞者（敬称略）

井 内 輝 信	市場中央土地改良区 理事
杉 本 文 好	川田東土地改良区 理事長
兼 松 道 廣	昭和土地改良区 会計理事
富 杉 眞 二	土成西部土地改良区 副理事長
田 上 正 昭	吉野川善入寺土地改良区 理事
柴 田 忠 行	那賀川北岸土地改良区 理事長
新 居 利 之	海部川沿岸土地改良区 総括監事
宮 内 憲 一	三好市建設部管理課 課長
末 内 良 明	東みよし町建設課 課長
梅 本 節 也	(公財) 徳島県建設技術センター 統括官
一 村 章 夫	徳島県農林水産部東部農林水産局 農村整備担当課長
青 山 英 治	徳島県西部総合県民局出納室 工事検査員
井 原 一 浩	徳島県土地改良事業団体連合会 事業担当次長



岡本会長から柴田理事長へ表彰状授与



岡本会長、近藤副会長、原田顧問、受賞者の皆様

令和4年度 徳島県土地改良事業団体連合会 第2回監事会及び中間監査

令和5年2月13日（月）、ホテル千秋閣（徳島市）において、麻植代表監事、江口監事の2名が出席し、岡本会長、板東常務理事立ち会いのもと、令和4年度第2回監事会を開催しました。

監事会では次の議案について審議が行われ、すべて原案どおり承認可決されました。

- 第1号議案 監査の実施計画について
- 第2号議案 監査結果の処理方法について
- 第3号議案 令和4年度収入支出補正予算の承認について

監事会終了後、引き続き監査細則第7条による中間監査が実施され、適正に処理されていることが確認されました。



令和4年度 徳島県土地改良事業団体連合会 第2回理事会

令和5年2月13日（月）、ホテル千秋閣（徳島市）において、徳島県から農林水産部 平井琢二部長、農山漁村振興課 太田隆久課長、松田良幸課長補佐を来賓に迎え、令和4年度第2回理事会を開催しました。

岡本会長の挨拶に続いて平井部長から来賓挨拶をいただきました。

議事は次の議案について審議が行われ、すべて原案どおり承認可決されました。

- 第1号議案 令和4年度収入支出補正予算について
- 第2号議案 令和5年度事業計画について
- 第3号議案 令和5年度収入支出予算について
- 第4号議案 令和5年度賦課金の賦課徴収について
- 第5号議案 令和5年度役員報酬について
- 第6号議案 令和5年度取引金融機関並びに余裕金の預け入れ先について
- 第7号議案 令和5年度一時借入金の限度額及び借入方法について
- 第8号議案 土地改良功労者表彰について
- 第9号議案 役員改選について
- 第10号議案 総会の招集及び総会に付議すべき事項について
- 第11号議案 規程の一部改正について



また、議案審議の後、その他報告事項として事務局から「全国土地改良功労者等表彰」、「令和5年度新規採用職員」について報告を行いました。

全国土地改良事業団体連合会第65回通常総会及び 全国水土里ネット表彰式

令和5年3月23日（木）、全国都市会館（東京都）において、全国土地改良事業団体連合会第65回通常総会が開催されました。

総会では、二階俊博会長の挨拶の後、定款の一部改正や令和5年度事業計画、任期満了に伴う役員の選任をはじめ11の議案の審議が行われ、すべて原案どおり承認可決されました。

役員選任では、本会の岡本会長が代表監事に選任されました。

総会終了後、シェンバツハ・サボー（東京都／砂防会館別館）に会場を移し、全国水土里ネット表彰式が執り行われ、全国から参集した「第64回全国土地改良功労者等表彰」、「農業農村整備優良地区コンクール」、「21世紀土地改良区創造運動表彰」の受賞者に表彰状が授与されました。

冒頭、二階俊博会長から式辞があり、「優秀な活動を続けてきた土地改良区、土地改良区の運営に長年携わり献身的な努力を重ねられてきた方々に対する表彰であり心から敬意を表する。今後もそれぞれの立場で土地改良の推進に尽力してもらいたい」と激励されました。

引き続き、勝俣孝明 農林水産副大臣、全国水土里ネット会長会議顧問の進藤金日子参議院議員、宮崎雅夫参議院議員から祝辞がありました。

本県関係の受賞者は次の方々です。（敬称略）

心よりお慶びを申し上げます。

全国土地改良功労者等表彰

全土連会長表彰（個人）

江 口 幸次郎	桑野土地改良区 理事長
三 輪 珠 美	吉野川土地改良区 事務局長



二階会長挨拶



左から江口理事長、岡本会長、三輪事務局長

中国四国水土里ネット女性の会 設立総会

令和5年2月28日（火）、鳥取県土地改良会館（鳥取市）において、「中国四国水土里ネット女性の会」の設立総会が開催されました。

この会は、中国四国管内の水土里ネット女性の会及び女性の会が設立されていない県にあっては土地改良事業団体連合会が会員となり、会員相互の連携を図ることで、農業関係事業において女性がより一層活躍できる環境作りを進めることを目的とし、24団体27名が出席しました。

発起人代表であるとっとり水土里の女性会 壇床和子会長より開会の挨拶があり、続いて、農林水産省中国四国農政局 柵木環次長より来賓挨拶がありました。その後、中国四国水土里ネット女性の会規約が制定され、会長には、とっとり水土里の女性会 壇床会長が選任されました。

設立総会後には、中国四国農政局 柵木次長より「土地改良における女性参画への期待」と題した講演が行われました。



壇床会長挨拶



設立総会出席者

あわ水土里女性の会 第4回定期総会及び意見交換会

令和5年1月18日（水）、ホテル千秋閣（徳島市）において、令和4年度あわ水土里女性の会第4回定期総会が開催されました。三輪珠美会長より開会の挨拶があり、徳島県農林水産部農山漁村振興課 太田隆久課長より来賓挨拶がありました。

議案として、令和4年度活動報告、令和5年度活動計画が提案され、異議なく承認可決されました。

また、総会終了後、意見交換会が開催されました。参加者は2グループに分かれて、「改良区の日常業務での困りごとやその解決方法について」、「女性の会の今後の活動について」の2テーマについて活発な意見交換を行いました。



三輪会長挨拶



意見交換会の様子

とくしま水土里ネット次世代ネットワーク 第14回定期総会及び研修会

令和5年2月20日（月）、ホテル千秋閣（徳島市）において、とくしま水土里ネット次世代ネットワーク第14回定期総会・研修会を開催しました。

定期総会は、山田雅洋会長の挨拶で開会し、徳島県農林水産部農山漁村振興課 太田隆久課長の来賓挨拶があり、議事に入りました。

議事 第1号議案 令和4年度活動報告

第2号議案 令和5年度活動計画

すべて原案どおり承認されました。

土地改良区におきましては、総代選挙や員外監事、会計などに関する法改正により、定款・諸規程の変更が必要となりました。概ね対応が終わったことと思いますが、新たな対応事項として令和4年度決算からは貸借対照表を作成しなければなりません。法改正に適切に対応ができるように、会員相互での情報交換を積極的に行い土地改良区の次世代体制の強化に積極的に取り組んでいきます。

役員改選では、山田前会長は顧問に、新野土地改良区から阿地建和会長、川内土地改良区から加根敏之副会長、勝浦川土地改良区から岩崎政史幹事を選出しました。



山田会長挨拶



太田課長来賓挨拶

定期総会后、研修会を開催しました。

1. 「新たに始める地域計画（旧：人農地プラン）について」

講師：徳島県 農林水産政策課 農地政策担当 主席 村上 公治 氏

2. 「土地改良区のコンプライアンスについて」

講師：徳島県 農山漁村振興課 次世代体制担当 課長補佐 松田 良幸 氏



講師 村上主席



研修会の様子

令和4年度南部地域農業版BCP対策協議会研修会

近年、自然災害（台風・線状降水帯）等が多発しており、農林水産関係の被害額も増加傾向にあります。「農業版BCP（事業継続計画）」は、インフラや経営資源等について、被害を事前に想定し、被災後の早期復旧・事業再開に向けた計画を定めるものです。

令和5年2月9日（木）、江ヶ谷池（阿南市津乃峰町）において「令和4年度南部地域農業版BCP対策協議会研修会」が開催され、本会が徳島県が行う「農業版BCP」の訓練支援を行いました。

内容は、自然災害などの緊急事態に遭遇したため池の決壊のリスクを軽減するため、水位を簡易放流装置（動力を必要としない）にて安全な水位まで放流を行う訓練支援を行いました。



訓練資材の説明



組立て状況



装置への給水状況



放流確認状況

お知らせ

水土里ネット徳島 令和5年度（令和6年4月採用）職員採用試験について

- 受付期間 令和5年5月15日（月）～6月23日（金）
- 試験日 令和5年7月9日（日）
- 試験区分 技術職（農業土木） ● 採用予定人員 若干名
- 職務内容 農業農村整備事業等に関する企画、調査、測量、設計、施工管理、情報処理等の業務
- 申込等 当会ホームページ（<http://tokudoren.jp.org/>）をご覧ください。
- 問い合わせ 電話 088-626-3211 総務指導課

一緒に動きましょう!



令和5年度 徳島県土地改良区連合職員会 第61回通常総会

令和5年4月8日（土）、ホテルクレメント徳島（徳島市）において、徳島県土地改良区連合職員会第61回通常総会が開催されました。4年ぶりとなった対面方式の総会には県内土地改良区の職員等50名が出席しました。

はじめに、上平 等会長（勝浦土地改良区事務局長）から挨拶があり、続いて、徳島県土地改良事業団体連合会 板東達生常務理事から来賓挨拶がありました。

永年功労表彰者の紹介の後、議事に入り、すべての議案について原案どおり承認可決されました。

○提出議案

- 第1号議案 令和4年度事業報告承認について
- 第2号議案 令和4年度職員会会計収支決算承認について
- 第3号議案 令和5年度事業計画決議について
- 第4号議案 会費賦課徴収決議について
- 第5号議案 令和5年度職員会会計収支予算決議について

<永年功労表彰者> (敬称略)

- 川田 笑美子 中島土地改良区
- 馬詰 和子 太田川土地改良区
- 芥川 典史 徳島県土地改良事業団体連合会

<新規加入職員> (敬称略)

- 片岡 千恵美 太田川土地改良区
- 阿部 由美 中島土地改良区
- 前川 忍 徳島県土地改良事業団体連合会



板東常務理事 来賓挨拶



総会の様子

新規採用職員紹介

今年度より、徳島県土地改良事業団体連合会に新規職員として採用され、換地支援課第1担当に配属となりました前川忍と申します。

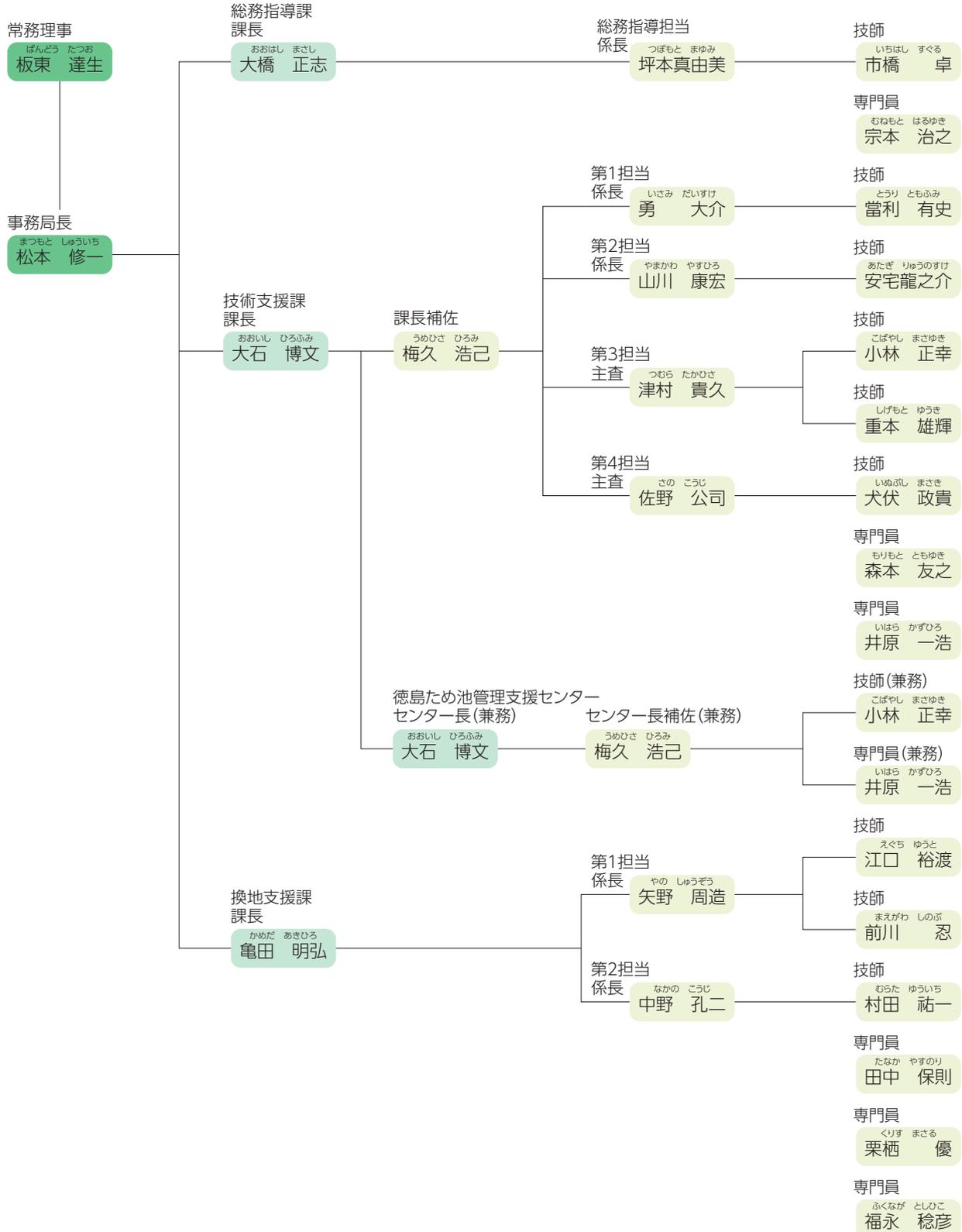
初めてのことばかりで、わからないことや至らない点多々あると思いますが、日々の業務を通じて知識経験を積み重ね、徳島県の農業の発展に貢献できるよう精一杯頑張りますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



前川 忍

令和5年度 徳島県土地改良事業団体連合会 組織体制

(令和5年4月1日)



「徳島ため池管理支援センター」 だより

県内の農業用ため池の多くが農業者の減少・高齢化等により、日常の維持管理が困難となっていることや、近年の大雨などによるため池被害が相次ぐなど、防災の観点からも適切な管理が課題となっています。このような状況を受け、ため池を適正に管理していただき、その機能と安全性が確保されるよう、ため池管理者への新たな支援策として、令和4年4月、「徳島ため池管理支援センター」が本会に設置されました。

センターの活動としては、現地パトロールや相談対応、技術指導・助言等を一元的に行い、戦略的な農業用ため池の整備を目的としています。

＜活動報告＞

令和4年度においては、啓蒙普及として「農業用ため池管理の手引き」の作成・配布を行うとともに、日常管理の留意点や補修方法などの助言・現場技術指導を現地で6回、電話で4回行いました。また、センター職員による現地パトロールを管理者所有者不明ため池18池、優先度の高い防災重点ため池12池、防災重点ため池164池の合計194池で延べ260回実施しました。



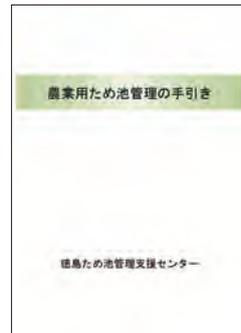
啓蒙普及の状況



現地での相談指導の状況



現地パトロールの状況



ため池管理の手引き

徳島ため池管理支援センター（徳島県土地改良事業団体連合会）

相談窓口 ため池を管理・保全するためのご相談に専門スタッフが対応します。

毎週 月・木曜日 9：00～12：00 <祝日、休日、年末年始は除く>

※事前に電話予約をお願いします（受付：9：00～16：00）

☎088-624-8550 〒770-0935 徳島市伊月町1丁目32番地

第16回とくしまの中山間地域魅力発見フォトコンテスト

「第16回とくしまの中山間地域魅力発見フォトコンテスト（主催：徳島県、水土里ネット徳島）」の入賞作品をご紹介します。つなぐ棚田遺産部門「未来へ受け継ぎたい棚田の風景」、中山間部門「未来へ受け継ぎたい農山漁村（ふるさと）の風景」からそれぞれ5点の作品が選ばれました。

つなぐ棚田遺産部門 入賞作品



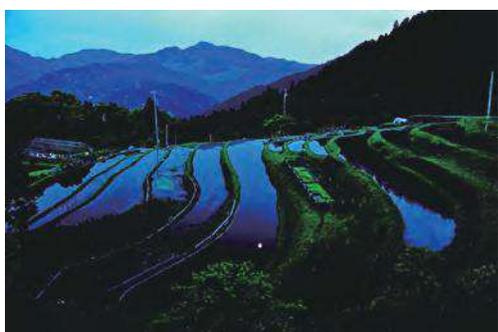
1位 秋日和

紅露 儀一さん（撮影地：上勝町）



2位 田毎の月

長木 誠治さん（撮影地：上勝町）



3位 実りの秋

殿川いづみさん（撮影地：上勝町）



4位 田植の日

喜多 昌弘さん（撮影地：上勝町）



5位 棚田の春

篠原あゆみさん（撮影地：上勝町）



中山間部門 入賞作品



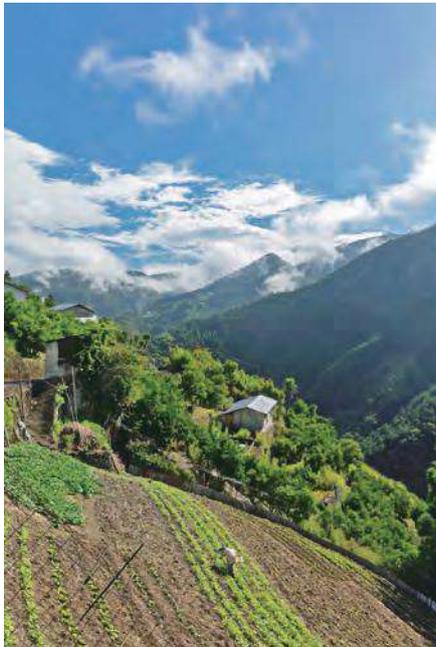
1位 天高く

長木 誠治さん (撮影地：つるぎ町)



2位 次の収穫に向けて

杉浦 正幸さん (撮影地：つるぎ町)



3位 稲刈りの日

喜多 昌弘さん (撮影地：上勝町)



4位 作業仲間との交流

岩佐 邦夫さん (撮影地：佐那河内村)



5位 田植の日

岩佐 邦夫さん (撮影地：佐那河内村)



会議・行事

開催日	会議・行事	開催地
1月	6日(金) 都道府県土地改良事業団体連合会等事務責任者会議	Web会議
	17日(火) 中国四国土地改良事業団体連合会協議会事務責任者会議	岡山市
	18日(水) あわ水土里女性の会定期総会及び研修会	徳島市
	21日(土) 阿波市土地改良区連絡協議会新年互礼会	阿波市
2月	2日(休)~3日(金) 地図情報システム高度利用推進事業研修会	Web会議
	9日(木) 令和4年度多面的機能支払中国四国シンポジウムinかがわ	高松市
	9日(木) 令和4年度南部地域農業版BCP対策協議会研修会	阿南市
	13日(月) 徳島県土地改良事業団体連合会第2回理事会・監事会	徳島市
	16日(木) 多面的機能支払交付金市町村担当者会議	徳島市
	20日(月) とくしま水土里ネット次世代ネットワーク第14回定期総会及び研修会	徳島市
	22日(水) 都道府県土地改良事業団体連合会等事務責任者会議	Web会議
	22日(水) 徳島県土地改良区連合職員会監事会・役員会	徳島市
	28日(火) 中国四国水土里ネット女性の会 設立総会	鳥取市
3月	28日(火) 多面的機能支払交付金に係る事務手続き等説明会	徳島市
	9日(木) 中国四国土地改良事業団体連合会協議会事務責任者会議	山口市
	14日(火) 管内各県耕地関係課長・各県土連事務責任者合同会議(第3回)	岡山市
	17日(金) 徳島県土地改良事業団体連合会第65回通常総会	徳島市
	23日(木) 全国土地改良事業団体連合会第65回通常総会	東京都
	23日(木) 全国水土里ネット表彰式	東京都
29日(水) ふるさと水と土指導員新規任命式及び研修会	徳島市	

表紙の写真

にんじん収穫(上板町)

徳島県は、春夏にんじんの作付面積、収穫量、出荷量が全国第1位であり一大産地となっています。市町村別で見ても、全国で板野町が第1位、藍住町が第2位を占めており、吉野川市、上板町、徳島市も上位20位内に名を連ねています。また、秋・冬を合わせた年間の出荷量でも北海道、千葉県に続き、全国で第3位を誇っています。

徳島の春にんじんは、トンネルハウスの中で寒い冬を越え、柔らかくて甘いことが特徴となっています。

<参考> 農林水産省「令和3年作物統計調査」より *○数字は全国順位

春夏にんじん 徳島県 作付面積 926ha① / 収穫量 49,700t① / 出荷量 45,600t①



発行
みどり
水土里ネット徳島
徳島県土地改良事業団体連合会

〒770-0935 徳島市伊月町1丁目32番地
(徳島県土地改良会館)
代表(088)626-3211 FAX(088)655-3399
<http://tokudoren.jp.org/>
印刷所 グランド印刷株式会社